

暮らしのなかの景観

— その歴史と継承 —

南信州の伊那谷では、山々にかこまれた豊かな自然景観のもとで、ひとびとの日々の暮らしが営まれてきました。

今回の研究集会では、日々の営みのなかにある、身近な景観の歴史とその文化的意義を取り上げ、国際的視野も交えて議論したいと考えます。

2021
9/11 - 9/12
土 日

■会場

飯田市役所 C棟3階会議室

(飯田市大久保町2524)

<会場参加は中止となりました>

感染症拡大防止の観点から、会場での参加は中止とさせていただきます。ご自宅のPCよりオンライン参加をご検討ください。なお10月後半に今回の研究集会テーマに関連した展示等の代替企画を市内の会場にて行えるよう準備検討を進めております。詳細が決まり次第飯田市HPに掲載いたします。

オンライン参加 (ZOOM)
申込フォーム

■プログラム

9月11日 (土) 10:00 - 17:00

第一部 景観の歴史と文化 — 国際比較の視点から

講演: 陣内秀信 (法政大学)

大田省一 (京都工芸繊維大学)

コメント: 吉田ゆり子 (東京外国語大学)

9月12日 (日) 9:30 - 12:30

第二部 魅力ある景観をのこす・つたえる

報告: 羽田真也 (飯田市歴史研究所) / 中尾俊介 (横浜国立大学)

小池勝典 (宮田村教育委員会) / 宮井啓江 (九如亭)

■参加無料 / オンライン (ZOOM) のみの開催。

※オンライン会議システムZoomミーティングを利用。要事前のお申し込み。

■参加方法: 下記フォームにアクセスし、必要事項をご記入のうえお申し込みください。9/10 (金) までにご記入いただいたメールアドレスに事務局からZoomのアドレスとパスワードをお送りいたします。当日の配布資料についても、9/10 (金) に開設する特設ページからダウンロードできます。 <https://yamazatokeikan.org/form/2021sympo/>



飯田市歴史研究所

〒395-0803 長野県飯田市鼎下山538 (旧鼎東保育園)
TEL 0265-53-4670 FAX 0265-21-1173
E-mail iihhr@city.iida.nagano.jp

■主催 飯田市・飯田市教育委員会

■共催 JSPS 科学研究費助成事業基盤研究A「南信濃山里社会の文化的景観とその歴史的形成過程に関する基盤的研究」(研究代表者: 吉田ゆり子)

■関連展示 飯田市立中央図書館にて実施

第18回飯田市地域史研究集会

暮らしのなかの景観

——その歴史と継承——



下久堅九如亭



イタリア・オルチャ渓谷の文化的景観



下伊那の明治20年代調製地図と土地利用（原図 旧川路村役場文書）

■プログラム

9月11日〔土〕 10時00分～17時00分

第一部 景観の歴史と文化——国際比較の視点から

問題提起 一 福村任生（飯田市歴史研究所）

講演 テリトリーオの営みが生んだ景観——その再評価と継承の方法—— 陣内秀信（法政大学）

講演 アジアの景をさぐる——大田省一（京都工芸繊維大学）

コメント 絵図からみた暮らしの景観——吉田ゆり子（東京外国語大学）

質疑応答・全体討論

9月12日〔日〕 9時30分～12時30分

第二部 魅力ある景観をのこす・つたえる

報告 近世座光寺村の社会と空間——羽田真也（飯田市歴史研究所）

報告 東京・葛飾柴又の文化的景観——調査の方法と課題——中尾俊介（横浜国立大学）

報告 宮田宿の歴史的景観と保全の取り組み——小池勝典（宮田村教育委員会）

報告 古民家を地域にひらく——宮井啓江（九如亭）

■交通案内

〔飯田まで〕

高速バス 各バス会社にて予約

（東京から）バスタ新宿 ↓ 飯田駅前 4時間

（名古屋から）名鉄バスセンター ↓ 飯田駅前 2時間

自家用車 中央自動車道

（東京から）八王子IC ↓ 飯田IC 3時間30分

（名古屋から）名古屋IC ↓ 小牧JCT ↓ 飯田IC 1時間30分

鉄道 JR飯田線

（豊橋から）特急ワイドビュー伊那路 2時間30分

（辰野から） 2時間

〔会場へのアクセス〕

飯田駅 ↓ 徒歩15分

飯田IC ↓ 車で15分